

各支部長 新春のご挨拶



旭川支部 支部長
佐藤 聡

皆様、新年あけましておめでとうございます。
本会、他支部の皆様、また事務局の方々には日頃より旭川支部へのご支援を賜り厚く御礼申し上げます。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

旭川支部は、人のつながりを大切に考え、会員同士や行政、他団体、市民とのつながりを大きな視点として、事業に取り組んでいます。昨年3回目となった「たくまくん文庫」は、約100冊の絵本を保育園に贈呈し、毎日子供たちが「たくまくんコーナー」の書架を囲み、取り合いになるほどの大人気！保護者の皆様からも多くの感謝の言葉が寄せられています。将来、この子たちの中から行政書士が誕生することを楽しみにしています。

恒例の「市民講座」は、昨年は89名もの多くの市民の方が来場し、たくまくん着ぐるみも登場して、大いに盛り上がりました。寸劇を毎年お願いしている劇団とのつながりで、最近支部会員がテレビドラマや映画に出演することも！（いつかデビューするかも？）その他、地元六士業や公証役場、自治体各部署、行政評価局、法テラス、裁判所、報道機関等々、支部事業の中で人とのつながりを持つようにしています。また、近年増え続ける自然災害への対応も、行政書士として何ができるのかを常に模索していく必要を感じております。昨年は、旭川市の防災意見交換会にも参加し、各種団体と協議をしまりました。

本年、旭川支部は60周年を迎えました。今日まで社会からの信用の歴史を築いてこられた多くの諸先輩に感謝しつつ、周年記念事業に向けて現在準備に当たっており、新たな暦のスタートに際し心も新たに新年を迎えました。

最後になりましたが、あらためて昨年の本会総会旭川開催への感謝を申し上げますとともに、会員皆様のご多幸とご繁栄を心よりお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。



網走支部 支部長
廣木 保博

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては日頃より網走支部の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

いよいよ平成もわずかな日々を残すところとなりました。若き日の小淵官房長官によって発表された『平成』の元号になかなか馴染めなかったあの頃が懐かしくもありますが、やはり過ぎゆく時代よりも前を見て、次なる新しい時代がより豊かで平和な社会になってくれることを大いに期待するところです。

さて、網走支部ではここ数年来、会員数の低迷が続いており、新入会員は貴重な存在です。今後も地道に研修会とその後の懇親会の開催を中心に、先輩書士と新入会員の交流の場を作り、支部の活性化を図っていく所存です。

また、永年の間行政書士制度の認知度の向上に努めるべく無料相談を実施して参りましたが、中々思った様な成果に繋がって無いような状況です。しかしながら、今後も諦めずに継続開催していきますので、会員皆様のご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本年も会員皆様のより一層のご繁栄を心よりご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

